

## 沖縄県本部町親善交流団が来町

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から毎年行われている親善交流事業として、本部町から19名の交流団の皆さん（小学5年生15名、随行者4名）が、1月30日から2月1日までの日程で本町を訪れ、町内の児童やホームステイ受入家族などと交流を深め、白銀の大地「冬の北海道」を満喫しました。

JR南千歳駅で列車を待つ間、早速雪に触って大喜び 新千歳空港内で札幌ラーメンを堪能 スキー体験で金山小と下金山小学校の児童から滑り方を教わり楽しく交流 歓迎会で本部町交流団大城団長から池部町長に本部町花の蘭などが贈られる 雪のちらつくスキー場で記念撮影 歓迎会ではエイサーを披露 ワカサギ釣り体験で随行員の山田さんが子ども達の前で見事な腕前を披露 カーリング体験ではツルツルのリンクに悪戦苦闘 幾寅小学校5年生との交流 幾寅小学校での歓迎集会で琉球舞踊を披露 旭山動物園でアザラシが円柱水槽を優雅に泳ぐ姿を必死に撮影 初めて見るペンギンの散歩に感激 ジンギスカンを食べながら楽しいひととき

**1月29日（1日目）**  
大雪で飛行機が降りられず 早朝に本部町を出発した交流団の皆さんは、那覇空港から羽田空港を経由して北海道に入る予定でしたが、大雪の影響で新千歳空港の滑走路が閉鎖となったことから、子ども達の願いも届かず、飛行機が降りられずに羽田空港へ引き返すことになりました。

**1月30日（2日目）**  
本町に到着 前日と違って穏やかな天候となり、無事に新千歳空港に到着した交流団の皆さんは、昼食を取った後、JRを乗り継いで本町に到着し、辺り一面に積もった雪に感激した様子でした。

**カーリング体験**  
空知川スポーツリンクスで落合小学校と北落合小学校の児童と一緒にカーリングに挑戦し、初めての氷上スポーツを楽しみました。

**歓迎会**  
午後6時からみなくるで行われた歓迎会では、池部町長の歓迎挨拶の後、交流団の大城団長からは、「盟約調印から10周年を迎え、南富良野町との交流が今後ますます深まることを願っています。」と挨拶がありました。

**幾寅小学校訪問**  
歓迎集会が行われ、全校児童や父母、地域の皆さんの拍手の中、体育館に入場した交流団の皆さんは、本部町の紹介や琉球舞踊などを披露しました。



**1月31日（3日目）**  
ワカサギ釣りに挑戦 早朝からかなやま湖でワカサギ釣りに挑戦し、釣れたワカサギをその場で天ぷらにして皆で味わいました。

**2月1日（4日目）**  
ホームステイ先の家族に見送られて本町を離れた交流団の皆さんは、旭川市の旭山動物園へ向かいました。バスの中で子ども達は、疲れた様子も見せず、辺りの景色に歓声を上げたり、南富良野町歌を合唱したりと元気一杯の様子でした。



## ようこそ白銀の大地へ 「冬の北海道体験の翼」

**旭山動物園見学**  
初めて問近で見ると、きよくぐまやアザラシ、ペンギンに「かわいい」と歓声を上げながら満面の笑顔で見学していました。

**札幌市内**  
午後からは札幌に移動し、テレビ塔で見学や買い物をした後、地下鉄の乗車も体験しました。

夕食では、北海道での思い出を話しながら、ジンギスカンに舌つづみをうっていました。

**2月2日（5日目）**  
交流団の皆さんは、早朝にホテルを出発。空港へと向かうバスの中では、「まだ北海道に居たかった」とどど雪が名残惜しい様子でしたが、白銀の北海道でたくさんの思い出を胸に、既に桜が満開となつている2,600キロ離れた南国沖縄へと帰っていきました。

本部町と南富良野町は、友好の町盟約調印から10周年を迎えました。6月には、本町の小学6年生が本部町を訪問する予定となつており、子ども達の交流を通して、更に深い友好の絆が築かれていきます。